

基本目標2：協働の促進

施策	事業名 (具体的な施策)	具体的な内容等	実施期間	対象者	対応言語	やさしい日本語	支援・関係団体等	課題・問題点等	担当課	
(1) 【多文化に向けての社会参加】	1	市政に対する意見等の促進	○継続した情報の提供 市民課と連携し、やさしい日本語版や外国語版のチラシの配布を通じ、市政への意見制度について周知に努める。	通年	甲府市在住の外国人	英・中・韓	対応	市民課	制度への理解を深め、利用していただけるよう継続した周知活動を行っていく必要がある。	協働推進課
	2	防災・防犯活動への参加促進・意識啓発	○大学などの学生や市内に居住する外国人を対象とした防災講話を実施予定 ○甲府市総合防災訓練への参加を促す。	通年	大学等の生徒、甲府市に居住する住民	多言語	対応	1 大学、国際交流センター 2 自治会	多くの市内に居住する外国人に積極的に防災教室に参加していただく中で、更なる外国人市民等の防火意識や知識の向上を図る必要がある。	防災指導課
	3	多文化共生関連の講座・研修	○日本で生活する外国人のための「日本語・日本文化講座」を山梨県立大学に委託し実施する。	通年	甲府市在住・在勤・在学の外国人	—	対応	—	日本語学習の必要性を外国人に認知してもらえるよう、初心者への参加拡大に繋がるPRをしていく。	市民課
			○「やさしい日本語サロン」（日本語・中国語講座） モデル地区住民が講師となる日常会話の講座を支援する。 （平成30年度から主催は地区、市は支援）	通年	新田地区の住民（モデル地区）	英・中・韓	対応	新田地区	参加しやすい日時や内容を工夫するよう支援していく。	市民課
4	留学生等に向けた合同企業説明会の開催	○外国人（主に留学生）と市内企業の雇用にかかるマッチング機会を創出し、市内企業への就職を促進する。	①通年 ②通年	甲府市在住・在勤・在学の外国人（日本人も可）	英・中・韓	対応	①なし ②市内企業に勤務する外国人労働者	多文化共生リーダーの育成とともに多文化共生リーダーの意見を取り入れた講座を開催する。	市民課	
(2) 【多文化共生のための人材育成・人材活用】	5	人材育成研修・講座の支援	○市役所職員のための「やさしい日本語講座」 外国人・日本人ともにわかりやすい日本語で接遇することを目標に職員を対象に実施する。（隔年）	通年	市役所職員	なし	対応	一般財団法人自治体国際化協会	講師派遣が可能になった場合は毎年開催していく。	市民課
	6	多文化共生のための人材活用	○多文化共生リーダーの育成 「やさしい日本語会話・異文化体験サロン」における各種体験等を通して多文化共生のリーダーを育成していく。 ①定期実施 ②出前講座	①通年 ②通年	甲府市在住・在勤・在学の外国人（日本人も可）	英・中・韓	対応	①なし ②市内企業に勤務する外国人住民	多文化共生リーダーを育成し、定着を図ること。	市民課
(3) 【日本語の学習・文化の学び】	7	「日本語・日本文化講座」等開催情報の提供	○情報の提供 甲府市の各関係機関の窓口へやさしい日本語や多言語化したパンフレットを設置するとともに、様々な機会を捉えてPRする。	随時	甲府市在住の外国人	英・中・韓・ポ・ス	対応	—	なし	市民課
	8	図書館・公民館での日本語学習関連教材の充実	○【情報提供】 日本語学習に関連した所蔵資料の利用・貸出等	随時	図書館利用者	英・中 他	なし	なし	関連書籍の貸出も含めた利活用。	図書館

多文化共生
対応言語の種類
やさしい日本語

国籍や民族などの異なる人々が、文化的ちがいを認め合い、対等な関係を築こうとしながら、地域社会の構成員として共に生きていくこと
英語＝英、中国語＝中（簡）・中（繁）、韓国語＝韓、ポルトガル語＝ポ、スペイン語＝ス、タイ語＝タイ、タガログ語＝タ、その他＝他
対応済＝「対応」、未対応＝「なし」、該当なし＝「—」